

2021年3月3日

産婦人科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「成人型卵巣顆粒膜細胞腫の再発・治療に関する後方視的検討」への協力をお願い

産婦人科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2005年1月1日～2020年12月31日の間に、当科において、卵巣顆粒膜細胞腫の治療を受けられた方

**研究期間：**倫理審査委員会承認日～2025年12月31日

**研究目的・方法：**

成人型卵巣顆粒膜細胞腫は、全女性1万に対し0.6例の発症頻度であり比較的稀な腫瘍です。20-30%の症例で再発がみられ、10年以上経過してからの再発の頻度も高いという特徴を持ちます。稀な腫瘍のため、切除不能な進行・再発例の治療法は確立されていません。本研究では、当院で治療を受けられた成人型卵巣顆粒膜細胞腫の患者さんについて、治療の実際、予後を把握することで、適切な治療方法を明らかにすることを目的とします。

**研究に用いる試料・情報の種類：**

臨床所見（年齢、身長、体重、妊娠出産回数、病歴に関する情報（初発症状、転移部位）、臨床病期）

血液所見（CBC、白血球分画、肝腎機能、E2、CA125）

病理学的所見（免疫組織学的所見）

治療（治療法（手術、放射線、化学療法、ホルモン療法）術式、投与薬剤）

治療反応性・予後

**研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

**研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果

の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

#### **連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 産婦人科

電話番号 058 - 230 - 6349

氏名：森美奈子（所属：医学部附属病院新生児集中治療部）

#### **研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院 産婦人科

氏名：森美奈子（所属：医学部附属病院新生児集中治療部）